

<アメリカにおけるエネルギー・天然資源政策>



アメリカ議会委員会マイクロフィッシュコレクション エネルギー・天然資源委員会 1977-2013

Committee on Energy and Natural Resources (S310)

アメリカでは、法案を提出するのは大統領ではなく、上院下院の議員の役目です。多くの場合、最初に提出、立法化されるのは、上院・下院議員が自ら発議した法案であり、新しい法案はまず下院もしくは上院のいずれかに提出されます。法案を審議するのは、本会議の議場ではなく、委員会 (Committee) です。提出された法案について議長は法案の主題に関わっている委員会に法案を送付、審議を要請します。そして委員会では公聴会を開催し、情報を収集・分析・整理し、討議投票を求めるレポートを提出する流れになります。毎年 2,000 以上の法案が提出されますが、最終的に立法化されるのはそのうちの 200 から 300 に過ぎません。本コレクションが提供する議会委員会資料コレクションは、議会委員会で話し合われた公聴会の議事録や参考資料、配布資料、報告書を包括的に提供するので、審議の流れや重要なトピック、証言を参照することができる貴重な内容となっています。

アメリカは世界でも最大規模のエネルギー・資源消費国です。特にカリフォルニアのエネルギー危機以降、エネルギー政策は国際的最優先課題と位置づけられています。他に、省エネルギー、再生可能エネルギー、石油備蓄、原子力、ハイブリッド車、水素自動車など、環境やエネルギーに関連するトピックは、近年注目を集め、日々政策について論議されています。これらのトピックについて公聴会を開催し、調査・分析を行う議会委員会の資料は、アメリカのエネルギー法案やクリーンエア法の現状や過程を知る上で重要な資料となります。エネルギー・天然資源委員会は、設立から現在までアメリカ議会による重要法案に多数関わってきました。エネルギー資源と開発、規制、保護、戦略的石油備蓄、表面採掘、原子力、インディアン問題、公共の土地とリサイクル資源、石炭・石油・ガスその他鉱物の供給、水資源など多岐にわたるテーマの法活動に従事しています。

(ProQuest, USA / 日本総代理店：丸善)

<<裏面に続きます>>

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No., ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社 本・支店・営業部 (課) までお申し付けください。

【年ごとの料金表】(税抜価格)

	上院		上院		上院		上院		
	S310		S310		S310		S310		
1977	¥600,180		1987	¥799,470		1997	¥357,210	2007	¥459,270
1978	¥1,113,000		1988	¥1,249,080		1998	¥554,190	2008	¥485,940
1979	¥1,015,770		1989	¥1,018,080		1999	¥539,280	2009	¥216,300
1980	¥1,115,310		1990	¥921,060		2000	¥624,750	2010	¥430,290
1981	¥1,061,970		1991	¥753,480		2001	¥316,050	2011	¥514,080
1982	¥964,740		1992	¥678,090		2002	¥342,720	2012	¥443,520
1983	¥933,240		1993	¥454,440		2003	¥364,560	2013	¥549,360
1984	¥967,260		1994	¥592,830		2004	¥398,580		
1985	¥908,880		1995	¥476,280		2005	¥434,910		
1986	¥969,570		1996	¥386,400		2006	¥359,940		